

令和7年度第2回狭山市スポーツ推進審議会会議録

開催日時 令和7年11月6日(木)
19時から21時まで
開催場所 狭山市役所5階教育委員会室
出席者 池森委員、木谷委員、稲葉委員、太田委員、大野委員、宮坂委員、
梅村委員、山崎委員、
欠席者 鈴木委員、芝田委員
事務局 滝嶋教育長、五十嵐生涯学習部長、河井スポーツ振興課長、大堀主査、
木村
傍聴者 なし

議 題

(1) 第4次教育振興基本計画について

【資料1】第4次狭山市教育振興基本計画(素案)抜粋を基に説明をした。

質 疑

委 員 第3次教育振興基本計画との違いや第4次教育振興基本計画の特徴について説明をお願いしたい。

事務局 基本的には第3次教育振興基本計画を踏襲する内容となっています。第4章取組2のパラスポーツの促進について、高齢者に関する記載を取組1へ包含し、取組2にはパラスポーツに特化した内容としました。取組3の子供のスポーツについて、学校体育に関する文章を除いております。大項目については、今後部活動の地域展開を進めていく上で、地域クラブ活動の充実を位置づけています。競技スポーツの振興について、大きな変更点はありません。スポーツ施設の充実については、市民総合体育館の老朽化が進んでおり、大規模改修について公共施設再編計画でうたわれているため、計画のとおり進めて行く予定であります。

委 員 総合型地域スポーツクラブの拡充と地域クラブ活動の充実を分けた理由は。

事務局 現在、総合型地域スポーツクラブと地域クラブとは別の形で存在しており、総合型地域スポーツクラブはスポーツ庁から認証を受けた組織のことを指します。地域クラブと密接な関係をもつ組織ではあるものの、今後狭山市が推し進めていく地域クラブが現時点において総合型地域スポーツクラブと同一組織ではないことから区別をして計画を立てています。

委 員 社会情勢の変化について、地域展開の内容を示さないのか。

事務局 教育振興基本計画の内容はスポーツ分野だけの計画でなはいため、地域クラブについて社会情勢の変化の点についてフォーカスされていません。地域展開については、別途、狭山市地域クラブ活動推進計画を策定して進めてま

います。

委員 クラブ活動の地域展開については、学校教育にも極めて密接であると感じているが、教育分野の説明項目に地域展開の記載はあるのか。

事務局 地域クラブ活動の充実の項目に、社会教育課・スポーツ振興課・教育指導課とあるように、それぞれの分野に記述があります。

委員 過去の振興基本計画に記載があったように、スポーツの定義を載せていただきたい。また、全国的にスポーツレクリエーション（スポレク）という言葉が頻繁に使っている。第4次教育振興基本計画の中でも、スポレクという表現を活用していただきたい。

委員 （加えて）スポーツコミュニティの形成という表現が必要なのではないかと。今後、地域クラブを軌道に乗せる上でも、スポーツコミュニティの形成に関する表現を加えていただくと良いのでは。また、デジタルトランスフォーメーション（DX）という表現やウェルビーイング（Well-being）という言葉が散見されているが、このような言葉の説明について補足や記述を増やしていただきたい。

事務局 スポーツレクリエーションなどの表現方法について、検討させていただきます。DXや Well-being という言葉については、今後注釈をつけて補足説明文章が追記される予定です。

委員 第3次教育振興基本計画の中では、アンケート項目に取り組みたい種目の一覧があったが質問項目から外した理由は、アンケート結果により教室等の事業計画の参考にしていただけではないか。

事務局 アンケートについては、前回と同様の内容で実施をしております。アンケート項目が膨大であることから、教育振興基本計画に関連の大きい結果を優先的に反映しております。来年度の事業計画については、教室の実績や実施したアンケートの結果を踏まえ、検討をしていきます。

委員 ソフトボール協会としての報告となるが、聴覚障害を持った選手たちのチームがソフトボール協会に加盟している。協会主催の大会にも参加しており、戦績としては勝利も挙げている。

議題

(2) 中学校休日部活動の地域展開について

【資料 2-1】 狭山市地域クラブ活動推進計画

【資料 2-2】 及び狭山市地域クラブ活動推進計画ガイドラインに基づいて説明

質疑

委員 地域クラブが始まると、通っている学校以外のグラウンドや体育館への移動が伴うが問題ないのか。

事務局 現段階においても、市内大会では市内グラウンドや市民総合体育館で利用しています。市内の移動であれば、問題ないと想定しております。

- 委員 実証事業における教職員の方の参加率は。
- 事務局 教職員の参加率は2割程度でした。その他の指導者は、スポーツ協会加盟団体傘下の団体から指導者を集めました。
- 委員 施設の利用調整については、指導者同士が協議をして決定しています。専用アプリを活用して情報交換を行っています。
- 事務局 実証事業の運営団体の公募には、何社からの申込があったのか。
- 委員 3者からの申込がありました。
- 事務局 実証事業の運営はどのように確保するのか。
- 委員 地域クラブになると、参加費や年会費の負担が出てきます。運営費を参加費や年会費で賄えない部分については、公費や補助金等を活用して財源を確保する必要があると考えております。

【会議資料】

- ・令和7年度第2回狭山市スポーツ推進審議会 次第
- ・第4次教育振興基本計画について
- ・中学校休日部活動の地域展開について